

令和5年度
(令和4年度分)

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検
及び評価等報告書

令和5年11月
山都町教育委員会

令和4年度 山都町教育委員会の自己点検・評価シート その1

大項目	中項目	小項目	点検・説明
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営に関すること	①教育委員会会議の開催回数	14回
		②教育委員会会議の運営上の工夫	教育委員会会議は役場本庁の会議室を中心に開催した。また、学校訪問等の行事に併せて行なうことで、会の活性化を図った。
	(2) 教育委員会の会議の公開等に関すること	①教育委員会会議の傍聴者の状況	令和4年度中の傍聴者は0名（原則、公開）
		②会議録の公開、広報・公聴活動の状況	令和4年度における会議録の公開について、情報公開請求が3件あり、個人情報等に係る部分を除く、一部開示を行った。
	(3) 教育委員会と事務局との連携に関すること	①情報提供等	教育長に委任された事務事業の実施状況については、機会あるごとに情報提供している。
	(4) 教育委員会と首長の連携に関すること	①首長との意見交換	山都町総合教育会議が令和4年5月26日、令和5年3月23日に開催され、町長（副町長及び総務課長等出席）との意見交換を行った。
	(5) 教育委員の自己研鑽に関すること	①研修会への参加状況	郡教育委員会連絡協議会主催の会議に参加するなど、教育行政に係る認識を深めた。
	(6) 学校及び教育施設に関すること	①学校訪問	総合訪問（郡教育事務所へ訪問指導要請） 6/23 蘇陽小、6/30 潤徳小、9/13 清和中 経営訪問（町教委のみ） 9/28 蘇陽中、10/6 中島小、10/18 清和小 その他、入学式、研究授業、卒業式等に出席し、各学校の状況把握に努めた。
		②所管施設の訪問	学校の施設状況については、学校訪問時等に状況の把握を行っている。社会教育施設については、生涯学習課で独自に調査を行っている。

令和4年度 山都町教育委員会の自己点検・評価シート その2

大項目	中項目	点検・説明
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 学校教育又は社会教育に関する一般方針を定めること	令和4年度山都町学校教育努力目標及び令和4年度山都町生涯学習努力目標を年度当初に定めた。 なお、「山都町生涯学習努力目標」においては、「山都町社会教育計画」及び「山都町公民館活動努力目標」と併せて社会教育委員の審議を経て定めた。 ※令和3年度において、「山都町学校規模適正化基本方針」を策定しており、義務教育学校の整備に関し継続して協議している。
	(2) 学校、公民館その他の教育機関の設置及び廃止を決定すること	令和4年第14回教育委員会会議（議案第41号） 潤徳小学校の保護者からの申し出及び校区住民からの意見を踏まえ、令和5年度末をもって潤徳小学校を廃止（矢部小学校に統合）することを決定。
	(3) 県費負担教職員の懲戒及び県費負担教育職員たる校長の任免その他の進退について内申すること	該当なし
	(4) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。	山都町学校管理規則第20条から28条に定めるとおりとする。 令和4年度中の変更はなかった。
	(5) 前2号に掲げるもののほか、人事の一般方針を定め、及び懲戒を行うこと。	事務局職員の人事の一般方針については、町長部局の規定に準じることとし、教育委員会の規定はない。令和4年度中の懲戒の該当事例はなかった。
	(6) 県費負担教職員以外の校長、公民館長及び図書館長の任免を行うこと。	該当なし
	(7) 課長の任免を行うこと。	該当なし（学校教育課長及び生涯学習課長の異動無し）
	(8) 学校、公民館及び図書館の敷地を選定すること。	該当なし
	(9) 1件80万円以上の工事の計画を策定すること。	当初予算及び補正予算要求に際し、確認を経ている。 主なものは、令和4年度主要な施策の成果説明書、歳入歳出決算書を参照されたい。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 教育委員会が管理・執行する事務</p>	<p>(10) 教育委員会規則の制定または改廃を行うこと。</p>	<p>①山都町教育委員会事務局組織規則の一部改正（R4.6.27 公布・施行、R4.4.1 適用） ...適正な対応となるよう調整したもの。（室の記述、職位毎の職務、財務規則の引用条文）</p> <p>②山都町教育委員会事務局職員の職の設置に関する規則の一部改正（公布等、①に同じ） ...適正な対応となるよう調整したもの。（職位の追加）</p> <p>③山都町教育委員会公告式規則の一部改正（R4.8.15 公布・施行） ...規則等の公布に際する教育長の「署名押印」を「署名」に改めたもの。</p> <p>④山都町義務教育学校設立準備委員会規則の制定（R4.8.29 公布・施行） ...準備委員会の設立に必要なため制定したもの。</p> <p>⑤山都町就学援助に関する規則の一部改正（R4.11.25 公布・施行） ...運用上の不具合や様式を改めたもの。</p> <p>⑥山都町教育委員会事務委任規則の一部改正（R5.3.24 公布・施行） ...教育長の任免を教育委員会の権限とされていたものを改めたもの。</p> <p>⑦山都町立小・中学校管理規則の一部改正（R5.3.24 公布、R5.4.1 施行） ...学期等の見直し（郡内統一）及び事務職員の職名の一部（県内統一）を改めたもの。</p> <p>⑧山都町立小・中学校の就学区域を定める規則の一部改正（R5.3.24 公布、R6.4.1 施行） ...R6.4.1 に潤徳小を廃し、矢部小に統合するために改めたもの。</p>
<p>(11) 請願、訴訟、異議申し立てに関すること。</p>	<p>令和4年度中の該当事例はなかった。</p>	
<p>(12) 文化財保護委員、社会教育委員、公民館運営審議会委員及び図書館協議会委員を委嘱すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山都町文化財保護委員（9名）の任期は、令和5年3月31日まで。 ・ 山都町社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）（8名）の任期は、令和5年3月31日まで。うち、2名の欠員が生じたため、令和4年5月1日付けで1名に、令和4年6月1日付けで1名に、それぞれ委嘱した。任期は残任期間。 ・ 山都町図書館協議会委員（12名）の任期は、令和5年3月31日まで。うち、2名の欠員が生じたため、令和4年5月1日付けで1名に、令和4年6月1日付けで1名に、それぞれ委嘱した。任期は残任期間。 ・ 山都町社会教育指導員（4名）の任期は、令和5年3月31日まで。うち、1名の欠員が生じたため、令和4年9月1日付けで委嘱した。任期は残任期間。 	
<p>(13) 校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県費負担教職員については、県教育委員会が定める方針に準じ、町教委職員については、山都町職員研修要綱に準じることとしている。その他、特段の定めはない。 ・ 教育委員会の研修として、「中堅教職員等の研修」「小学校英語科全員研修」「特別支援教育研究会」等を実施した。 	
<p>(14) 学齢児童生徒の就学すべき学校の区域を設定し、またはこれを変更すること。</p>	<p>山都町立小・中学校の就学区域を定める規則の一部改正により、R6.4.1 から、矢部小校区に現在の潤徳小校区を加えることとした。</p>	

(15) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申出ること。

【学校教育課】

- 6月（令和4年第2回山都町議会定例会）議案提出（補正予算）
- ・令和4年度一般会計補正予算（第1号）で主なもの ※80万円以上対象
 - ＊新型コロナウイルス感染症対策交付金事業費
 - 小学校給食室改修工事 11,691千円（矢部小、清和小給食室排気フード等取替）
 - 小中学校修学旅行キャンセル料等補助金 4,469千円
 - ＊義務教育学校基本構想・基本計画策定支援業務委託料 6,303千円
- 8月1日（令和4年第 回山都町議会臨時会）議案提出（補正予算）
- ・令和4年度一般会計補正予算（第4号）で主なもの ※80万円以上対象
 - ＊新型コロナウイルス感染症対策交付金事業費
 - 学校給食負担軽減のための補助 2,855千円
- 9月（令和4年第3回山都町議会定例会）議案提出（補正予算）
- ・令和4年度一般会計補正予算（第6号）で主なもの
 - ＊学校教育施設整備基金費 100,000千円
- 3月（令和5年第1回山都町議会定例会）議案提出（条例、補正予算）
- ・条例一部改正
 - ＊山都町立小・中学校設置条例及び山都町立学校体育施設の開放に関する条例の一部改正（議案第13号）
 - ・令和4年度一般会計補正予算（第11号）で主なもの
 - ＊新型コロナウイルス感染症対策交付金事業費
 - 小中学校修学旅行キャンセル料等補助金（不用分の減額） △4,469千円

【生涯学習課】

- 6月（令和4年第2回山都町議会定例会）議案提出（工事請負契約締結）
- ＊山都町運動公園（仮称）芝生広場整備工事（第二期）（議案第54号）
 - 契約相手方 株式会社 協信総業
 - 契約金額 81,070,000円（税込み）
 - 入札方法 指名競争入札
 - 仮契約日 令和4年6月7日
 - ＊（仮称）山都町総合体育館建築工事（議案第55号）
 - 契約相手方 西松・三栄特定建設工事共同企業体
 - 契約金額 2,055,570,000円（税込み）
 - 入札方法 条件付一般競争入札
 - 仮契約日 令和4年5月30日

(15) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申出ること。

8月1日(令和4年第 回山都町議会臨時会) 議案提出(工事請負契約締結)

*山都町運動公園(仮称)南側調整池整備工事(議案第62号)

契約相手方 矢部開発 株式会社

契約金額 67,397,000円(税込み)

入札方法 指名競争入札

仮契約日 令和4年7月27日

*町道千滝長野線 道路改良工事(第三期)(議案第63号)

契約相手方 矢部開発 株式会社

契約金額 58,850,000円(税込み)

入札方法 指名競争入札

仮契約日 令和4年7月27日

9月(令和4年第3回山都町議会定例会) 議案提出(補正予算)

・令和4年度一般会計補正予算(第6号)で主なもの ※80万円以上対象

*清和体育館照明取替工事 2,481千円

・条例制定

※山都町運動公園の設置及び管理に関する条例の制定(議案第70号)

・工事請負契約の変更

※山都町運動公園(仮称)芝生広場整備工事(第二期)請負契約変更(議案第77号)

契約金額「81,070,000円」を「79,867,477円」に変更

12月(令和4年第4回山都町議会定例会) 議案提出(補正予算)

・令和4年度一般会計補正予算(第9号)で主なもの ※80万円以上対象

※御小屋修理復原設計委託料 △4,613千円

※矢部高校学生寮施設改修助成金 2,518千円(※寄宿舍扱い)

※指定管理者制度設計委託料 928千円

※町道改良工事 △70,000千円

3月(令和5年第1回山都町議会定例会) 議案提出(廃止条例)

※朝日西部体育館解体に伴う廃止条例

令和4年度 山都町教育委員会の自己点検・評価シート その3

大項目	中項目	小項目	担当課	点検・評価	
3 教育委員会 が管理・執行を 教育長に委任する 事務	(1) 学校教育の充実	①教育環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設営繕事業（全小、中学校） ・ 学校備品整備事業（全小、中学校） ・ 通学用バスの運行事業 ・ 奨学生奨学金貸与事業 ・ 児童・生徒就学援助事業 ・ 特別支援学級児童・生徒就学奨励事業 ・ 特別支援教諭補助及び複式学級教諭補助設置事業（全校18名） ・ 教育支援センター「やまと教室」実施事業 	学校教育課	「決算及び主要 施策成果報告」 等に代える。
		②学力向上対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 習熟度別少人数指導推進事業 ・ ALT を利用したチームティーチング指導推進事業 ・ 「地域未来塾」学習支援事業 	学校教育課 生涯学習課	
		③豊かな心を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的な学習時間推進事業 ・ 教育カウンセラー（心の教室相談員）の設置事業 	学校教育課	
		④体育・健康教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動支援事業 ・ 対外競技等出場助成事業 ・ 学童陸上・水泳記録会開催事業（郡のみ） ・ 「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進 	学校教育課	
		⑤特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援連携協議会設置事業 ・ 特別支援教育教諭補助配置事業 	学校教育課	
		⑥教職員の資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育指導員設置事業 ・ 中堅教職員研修事業 	学校教育課	

(2) 社会教育の充実	①社会教育体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育委員（公民館運営審議会）会議と図書館協議会の開催 ・ 社会教育関係団体の育成とリーダーの養成 ・ 青少年の健全育成のための学校教育、家庭教育、社会教育の連携 	生涯学習課
	②社会教育施設の充実と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中央公民館及び地区公民館の営繕 ・ 公民館支館及び分館活動の促進と施設整備 ・ 町立図書館本館及び分館の充実と活用 	生涯学習課
	③社会教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級講座の開設 ・ 中央公民館及び地区公民館と各支館及び分館が連携し、学級や教室の開設 	生涯学習課
	④人権・同和教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同和教育推進協議会との連携した学習会や研修（研究大会等）の実施 ・ 子ども会の育成と成人講座の開設 ・ 人権尊重の精神にたった社会教育の推進と啓発活動の実施 	学校教育課 生涯学習課
	⑤文化・芸術活動の促進と振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財の保護思想の普及 ・ 重要文化的景観の整備、活用の推進 ・ 通潤橋の復旧と保存活用の推進 ・ 芸術鑑賞活動及び文化活動の促進事業 ・ 文化協会の育成と活動支援 ・ 公民館における文化活動の推進 ・ ゴイシツバメシジミ保護増殖の推進 	生涯学習課

	⑥体育・スポーツ活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対外競技等出場助成事業 ・ 各種スポーツ施設、設備の整備と営繕 ・ スポーツ推進員会議の開催と研修の実施 ・ スポーツ団体、サークルの育成 ・ 生涯スポーツ推進と活動機会の充実 ・ 町民スポーツ大会及び支部体協対抗駅伝大会への参加促進 ・ 運動公園の整備 	生涯学習課
(3) 学校給食の充実	①食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校給食献立研究会設置事業 ・ 学校給食衛生管理研修会事業 	学校教育課
(4) 新しい時代に対応する教育の充実	①国際理解教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国語指導助手招致事業 	学校教育課
	②情報教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ パソコン教室 (IT 講習会) 開設事業 ・ ICT の効果的な活用推進 (ICT 教育支援事業) 	生涯学習課 学校教育課

※ 総合評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等」を実施するものである。(平成22年より実施)

令和4年度は、14回の教育委員会会議を開催し59件の議案を審議した。その中で山都町学校教育努力目標及び山都町生涯学習努力目標を定め、学校教育と社会教育の連携を図り、学校・家庭・社会及び関係機関・団体と一体となった教育環境の整備充実に当たった。

以下、学校教育課及び生涯学習課の行った事務事業について総括する。

学校教育においては、矢部中学校区(矢部中学校、中島小学校、矢部小学校、潤徳小学校)が令和3年度から2ヵ年上益城郡教育委員会連絡協議会の「上益城郡中学校区「学力向上」研究指定事業」の研究指定校となり、学校間や保護者・地域等との連携協力による取組みを推進し、教育の振興に資するため、本年度(11月)に研究発表等を行った。清和中学校区(清和中学校、清和小学校)が令和4年度から2ヵ年、同研究指定校となり、来年度の研究発表等に向け、研究主題を定め取組みを推進した。

山都町奨学金貸付事業について、現年度分の収納率が100%であった。過年度分についても、督促の実施により収納率は上がっているが、収納率は依然として低い状態にある。継続して努めていく。

フッ化物洗口事業については、新型コロナウイルス感染症の状況を見定め、再開した。

小学校部活動を令和元年度から完全に廃止しており、学校教育課と生涯学習課が連携して、社会体育への受け皿の把握と移行に努めている。また、国において中学校部活動の社会体育化に係る協議が始まっているが、教員の負担軽減を図るべく、国県補助を得て、部活動指導員(町会計年度任用職員)を2名(矢部中学校 バレー部、剣道部)配置している。今後の方針等を踏まえ調整を図る必要がある。

「郷土に誇りを持ち、町の未来を担う人づくり」を基本理念として、将来の「山の都」を支える人材育成のために平成28年度に開設した山都学は、令和元年度から各校の総合的な学習に補助金を交付する形とし、学校や地域の実情に沿った取組みを推進してきた。また、中学生による第6回子ども議会を開催した。財源の地方創生推進交付金の交付期限が昨年度までであったが、今年度から、SDGs推進交付金を用いて、本町における「山都学」の持続性を図るべく諸事業を調整している。

新型コロナウイルス感染症対策と学習保障として、国・県の交付金等を活用して、給食室の排気フード等の取替え、修学旅行等キャンセル料補助(予算措置したが、実績無し)、学校給食負担軽減補助などを行った。

文部科学省のギガスクール構想に基づき、令和2年度までに教育用タブレット、電子黒板、教師用パソコン等の購入や、学校情報通信ネットワーク環境整備を行っている。ただし、教師用タブレットや電子黒板については、学校現場が要請している必要台数を満たしていないことから、早期に必要な数を把握し、所要の整備を行う必要がある。なお、ICTの効果的な活用等については、継続して推進していく。

義務教育学校に関しては、令和3年末に策定した「山都町学校規模適正化基本方針」を踏まえ、保育園・小中学校の保護者、住民等への説明会開催や、広報やまと等に関係記事を掲載するなど、その周知を図った。また、10月に清和地区義務教育学校設立準備委員会を設置し、会議を4回開催した。会議の中では、清和地区義務教育学校基本方針・基本計画の策定に関することを中心に協議等いただき、教育委員会での協議を経て基本方針・基本計画を策定した。

生涯学習においては、平成28年4月の熊本地震、平成30年5月の大雨の災害により被災した「国指定重要文化財通潤橋」は、令和2年7月から豪快な放水を再開したが、課題であった橋上部の見学については、国指定文化財「通潤橋」の橋上部における公開等に関する条例を制定し、令和4年度から警備員を配備して有料による橋上観覧方式を取り入れた。又、令和3年度から令和4年度にかけて、通潤橋の価値や特徴を学際的にまとめ上げた「通潤橋総合調査報告書」の作成を終了した。

「山都町ランドデザイン」に基づく中央グラウンド周辺整備事業においては、令和5年度中の九州中央自動車道の開通に合わせて竣工を目指すものであり、令和2年度から「総合体育館建設」の敷地造成事業に着手し、令和4年度は新総合体育館建築工事に着手した。又、芝生広場整備工事（面積約12,000m²）において、トイレや東屋の設置も完了し11月から供用開始した。この他、公園内道路改良工事（町道改良）や南側調整池整備工事も順調に進捗しており、令和6年度までの整備完成を目指す。

国・県の補助を受けて平成30年度から開催している「地域未来塾」は、今年度も継続しながら夏休み期間を利用して中学校3年生を対象に8日間実施し、対面学習及びタブレットによるWeb講座の併用で行い、数学・英語教科においてプレテストから終了テストを比較して、英語が39.9ポイント、数学が17.8ポイント上がっており、学力向上へと繋がっている。

国指定の天然記念物ゴイシツバメシジミの生息調査は、平成30年度以降山都町が行っている。令和4年度は成虫9個体（前年比△6）、卵及び幼虫4個体（前年比△3）の確認を見た。全国で熊本県と宮崎県の県境に位置する内大臣や市房山でのみ生息が確認されている絶滅危惧種であり、今後も継続して個体調査を実施するとともに、食餌植物であるシシンランの増殖試行を図っていく。

NPO法人が管理運営する矢部高校寮「令和寮」は、令和元年度の寮生4人からスタートしたが、令和4年度末には男子寮12名、女子寮4名計16名となった。既に寮の部屋数は上限に達しており、下宿募集や寮建設に向けた検討を急ぐ必要がある。